



中国・四川と 熊本をつなぐ 復興知の可能性

～東アジアの新たな協働を考えるⅡ

中国・四川大地震と熊本地震。その被災地で研究・活動する日中の研究機関とNGOが、巨大災害からの復興に向けて、東アジアの新たな協働のあり方を模索する。

主催 **関西学院大学 災害復興制度研究所**

事前申込要
入場無料

共催 科研「南海トラフの巨大想定と地域破壊
—生存と生活のジレンマを克服する事前復興の調査—」

7月8日 **金** 15:10～18:00

会場: **関西学院大学図書館ホール**
(兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

【プログラム】

15:10 趣旨説明 野呂 雅之 (関西学院大学災害復興制度研究所主任研究員・教授)

基調講演

15:20
～16:00

「ローカルな知を活かした避難用施設の建設に向けて
—モンゴルのゲルを活用した避難用公園建設の可能性—
色 音 (中国社会科学院 民族学与人類学研究所 教授)

特別報告①

16:10
～16:40

「伝統木造住宅の再建による地域復興
～四川地震・被災地での取り組み—
吉椿 雅道 (CODE海外災害援助市民センター 事務局長)

特別報告②

16:50
～17:20

「発災直後でも暮らしに”仮”はない～熊本地震から学ぶ～
村井 雅清 (被災地NGO協働センター 顧問)

総合討論

17:20
～17:50

○討論者
岡田 憲夫 (関西学院大学災害復興制度研究所 顧問)
金菱 清 (東北学院大学教養学部地域構想学科 教授)

●総合司会 山 泰幸 (関西学院大学災害復興制度研究所副所長/人間福祉学部教授)

【申し込み方法】参加ご希望の方は、下記宛にお申し込み下さい。(入場無料)

関西学院大学災害復興制度研究所

TEL 0798-54-6996

FAX 0798-54-6997

URL <http://www.fukkou.net/>

Email kgu_fukko2005@fukkou.net

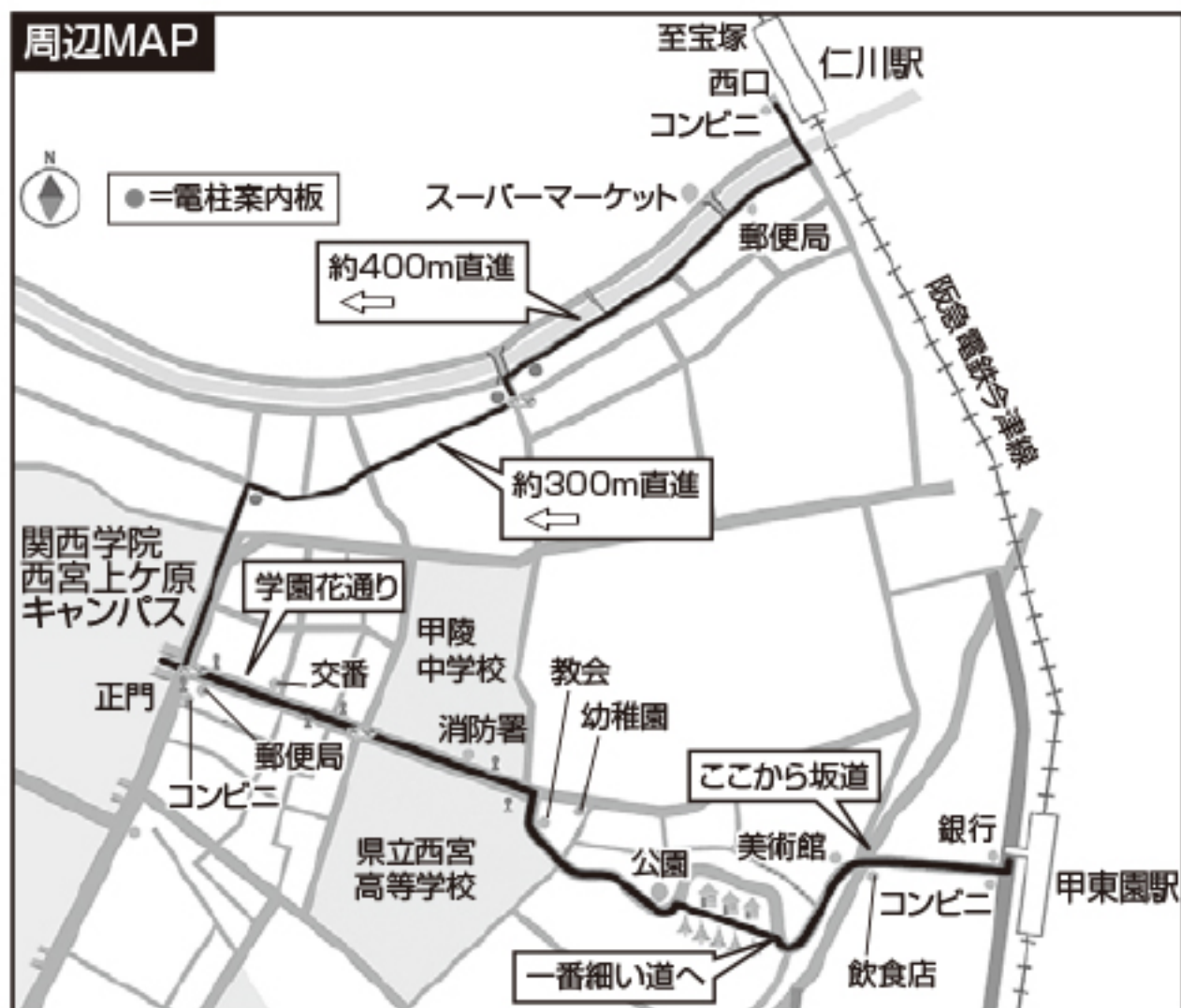


会場案内

関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス 大学図書館ホール (兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)



※図書館ホールへは、関西学院大学図書館エントランスホールにある階段を降りてください。
 関西学院大学図書館は、時計台の裏手にある建物です。



阪急電車利用の場合		JR利用の場合	
大阪方面から	神戸方面から	大阪方面から	神戸方面から
阪急梅田駅	阪急三宮駅	JR大阪駅	JR三ノ宮駅
阪急電鉄神戸線	阪急電鉄神戸線	JR	JR
12分	14分	12分	14分
西宮北口駅		JR西宮駅	
阪急電鉄今津線(宝塚行き)	阪急電鉄今津線(宝塚行き)	阪急バス「上ヶ原二番町」下車 ^{※1}	阪急バス「関西学院前」下車 ^{※2}
4分	6分	約20分	約20分
甲東園駅	仁川駅	西宮聖和キャンパス	
バス 約5分	徒歩 12分	徒歩 10分	
	徒歩		
	12分		
	徒歩 13分		

※1 阪急バス 愛宕山経由 甲東園行
 ※2 阪急バス (上ヶ原六番町経由 又は 愛宕山経由) 甲東園行